



勝沼小だより

甲州市立勝沼小学校
学校通信 No. 8
文責 三枝 ゆかり

2学期を振り返り、新年を迎えましょう！

「2学期はみなさんが一番成長できる時です。なぜなら、たくさんの大きな行事があるからです。」と、始業式に話をしました。それを実行できた2学期になり、一人一人に、各学年に、勝沼小学校全体に成長がありました。

猛暑?酷暑?の中で始まった運動会の練習、なかなかうまくできずに、直前まで練習に励みました。休み時間や朝の時間に練習する児童の姿も見かけました。当日、その成果が出ました。保護者の皆様からも「見応えのある運動会でした。我が子やその他の児童の成長を感じられ良かったです。」「子供たちも短い練習の中で一生懸命練習した成果が表れていて感動しました。今回はどちらが勝ってもおかしくないくらい名勝負ばかりで応援に力が入りました。」「150周年に相応しい心に残る運動会でした。」という感想を沢山いただきました。恵まれた天候の中で、134人全員の活躍を見ることができました。運動会の歌を披露できたことも嬉しかったです。

10月には校外学習がありました。また、4年生は学校の代表として東山梨音楽発表会に出場しました。講評の先生から「素晴らしい歌声でした。合奏もそれぞれの楽器の良さが出ていました。」とコメントをいただきました。～歌は心～ みんなで一緒に歌えることや演奏できることの喜びを感じました。

11月には持久走大会・150周年記念式典等がありました。走ることが苦手な児童もいるとは思いますが、苦手なことに挑戦する時、児童は大きく成長します。好きなことだけでなく、あまり好きではないことに得意ではないことに挑戦することはとても大事なことです。最後まで走り切った児童に、そして仲間を必死に応援する児童の姿に感動しました。

2学期の終わりに、これらの児童の頑張りを賞賛するとともに、「言葉」について考えてほしいと話しました。私たちは言葉を使って自分の考えや思いを表現しています。言葉には、人の心に橋をかけたり、喜びを表現したり、怒りや悲しみを和らげたり、ときには人をつき動かすほどの力があります。でも、使い方によっては、相手を深く傷つけたり、悲しませたりすることもあります。また、良い言葉を使うことで、前向きになり、良い結果をえられると話しました。児童会選挙演説の中にも、「ちくちく言葉はやめてふわふわ言葉を使おう」と話してくれた児童もいました。私たち教職員も、プラスの言葉がけを意識しています。

いよいよ、明日から冬休みに入ります。児童は、家庭に、地域にかえります。普段では経験できないこの時期だからこそその家庭の行事、地域の行事に参加し、その良さを十分に感じられる経験をさせてあげていただきたいと思います。ご家族で、今年を振り返り、そして新たな年の目標を立ててほしいと思います。そして、休み明けには、心や体が一回り成長した姿を見せてくれることを期待しております。

今年一年、ありがとうございました。良い年をお迎えください。

なかよし音楽 あわてんぼうのサンタクロースを歌う



多くの皆様の協力により、児童に学びの場がたくさんあります！

昔の遊びを教えてくださいました。 - 1年生 -

1年生は昔の遊びを体験しました。当日は、6人のボランティア(けん玉…大里さん夫妻、あやとり…佐藤さん、おはじき…海沼さん、お手玉…甘利さん、コマ回し…三森さん)が来校してくださいました。1年生の児童は、グループ毎、それぞれの遊びを体験し、楽しんでいました。最初はうまくいかなかった児童も、少しずつコツをつかみ、上手に遊べるようになっていました。スクリーンを通しての遊びが多くなっている現代、体を使って遊ぶ楽しさも感じていました。

ありがとうございました。



マルサンワイン&消防署&警察署&バリアフリー体験

3年生は社会科の学習として、校外に出での見学がありました。若尾園ではブドウを絞ってジュースにするという体験をし、ワインづくりについても教えていただきました。

消防署や警察署では、そこにしかない乗り物を見た後、実際にパトカーに乗らせてもらいました。事前に学習したことを、実際に見ることで、学習内容がより深まりました。



バリアフリー体験



ふるさと勝沼を調べてきました! 町探検 2年生

2年生は、①中銀&市役所支所、②農協&郵便局、③古寿園&三森商店の3つのコースに分かれて町探検に行ってきました。事前学習をもとに、実際に働いている場所を見学することで新しい発見があり、学習が深まりました。それぞれの場所で、事前に考えた質問をしたり、写真を撮ったりし、それを一人一人がまとめました。保護者の皆様のおかげで、安全にスムーズに見学をすることができました。ご協力ありがとうございました。

2年生は、以前に図書館見学もしたので、見学のマナーも身に付いています。探検バックには、しおりと一緒にいつもICT端末も入れています。



スケート教室 - 3年生 -

3年生は冬のスポーツを満喫してきました。今年は2名の講師の先生に教えていただきました。靴を履いた時はすいすいと歩いていた児童も、いざリンクに出ると氷上での感覚の違いに驚いていました。初めてのスケートという児童もいましたが、帰るときには全員が壁とはさよならをし、リンクを何周もすることができました。

保護者の皆様にもご協力いただいたおかげで、スムーズに靴を履くことができ滑走時間を確保できました。ありがとうございました。



【150周年記念事業報告（一部抜粋）】

保護者・地域の皆様にご協力いただき、150周年記念事業を無事終えることができました。

*事業内容・・・記念式典・記念誌作成・スライド作成・展示・校旗新調・航空写真撮影

*参加者・・・247名（ご来賓11名・地域の方5名・保護者86名・児童・教職員等）

*いただいたご寄付

- ・実行委員長 三栢淳様 10万円
- ・実行副委員長 水上和彦様 10万円
- ・PTA 会長雨宮康順様 記念誌200冊
横断幕一基
150周年ステッカー
- ・歴代校長先生方 6万円
- ・実行委員長・副委員長 メロンパン150個
ありがとうございました。

感謝

- ・デジタルカメラ
- ・ハンドマイク
- ・WBGT 測定器

早速使わせていただいています。

大和ライオンズクラブの皆様から、学校備品のご寄付をいただきました。心から感謝申し上げます。



12月とは思えない暖かな12月9日（土）に「有価物回収事業」が行われました。土曜日の朝ではありましたが、PTA 役員を始め多くの保護者の皆様に参加いただく中で、予定通り実施することができました。

当日は、8時に打ち合わせを行った後、地区ごと回収を行いました。地区内のご家庭、小学校に通う子どもの有無に関わらず、非常に多くのご家庭のご協力をいただきました。

昨年度よりも多く回収できたように思います。地域の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。ご協力、

本当にありがとうございました。回収で得た収益や市からの報奨金につきましては、学校備品の購入にあてさせていただきます。



感謝



DVD 販売に合わせて、記念誌についてのお問い合わせがございました。

記念誌のご希望がございましたら、学校まで連絡ください。

落ち葉掃きにご協力いただきました。紅葉の秋には美しい校庭の葉も、徐々に落ち始め、今ではすっかり冬の景色になっています。掃除の時間に落ち葉掃きもしていますが、それだけでは追いつきません。ボランティアで平山里枝さん、坂本美香さん、山田英子さんがお手伝いくださいました。本当にありがとうございました。



ご協力ありがとうございます!



12月に入り、多くのアンケートの依頼をしており、ご負担をおかけしています。お忙しい毎日にも関わらず、保護者の皆様にご協力いただいていますことに、心から感謝申し上げます。

今からでも大丈夫ですので、引き続き回答へのご協力をよろしくお願い申し上げます。



「新たな学びの姿に向かう授業改善事業推進校」として

本校は、山梨県より「新たな学びの姿に向かう授業改善事業推進校」という指定を受けています。県内4校（勝沼小・上野原小・鯉沢小・明野小）で、今年度・来年度の2年間指定です。変化の激しい社会の中で、児童は多様な他者と協働しながら、主体的に生き抜いていくことが求められています。そのため、児童は主体的に学び続けることが必須となります。

「新たな学びの姿」では、ICT 端末を利活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を充実させ、児童が主体となる授業づくりを目指しています。授業の様子が、以前と比べて変わってきています。

今年度は、大学や山梨県教育委員会の先生方を講師に招聘し、実際の授業を参観していただき、ご指導ご助言をいただきました。参観後、本校児童の学びに向かう意欲的な姿や、ICT端末活用のスキルの高さに驚いたという感想とともに、県内外にこの姿を報告したいという意見がありました。

児童が、「わかった」「できた」と思える授業づくりに、今後も取り組んでいきます。



～令和6年度児童会役員選挙が行われました～

来年度の児童会活動をリードしてってくれる児童会役員選挙が行われました。今年は、会長候補として2人、男子副会長候補として2人、女子副会長候補として2人がそれぞれ立候補してくれました。選挙運動期間を経て、12月15日（金）に立会演説会が行われました。その中で「あいさつのできる学校にしたい」「なかよし活動を増やしたい」「きりかえができるよう時間を意識したい」「あいさつ運動を活発にしたい」「ちくちく言葉をなくし、ふわふわ言葉を増やしたい」「全校でなかよくしたい」等の公約を訴えていました。

創立150周年を迎えた今年度、勝沼小の未来は現在の児童にかかっています。6年生は、常に全校の見本となり、最高学年としての姿を見せてくれています。5年生がそれを引き継ぎ、勝小の良いところや悪いところについて真剣に考えてくれたことに感謝すると同時に、とても頼もしく感じました。そして、この選挙活動を通して、立候補者だけでなく5年生全員の視野が広がり、自分たちの力で自分たちの児童会を、学校をさらに良いものにしていこうという気持ちの高まりを確信できました。

来年度の児童会活動にも大いに期待したいと思います。

児童会長 野澤 友梨乃
男子副会長 小野 城太郎
女子副会長 荻原 凜



個別懇談ありがとうございました。こんなことも言いたかった!というご意見がありましたらお寄せください。→

<https://forms.gle/BM6A2SCgZuDgL9uC6>

